

## 【祝 旭日雙光章 受章】

県交通安全協会長の矢野精一が2020年秋の叙勲で、旭日雙光章を受章しました。今治地区の交通安全協会長を20年、県の会長を10年にわたり務め、その間、四国交通安全協会の会長、全日本の交通安全協会の副会長、評議員などの役職も歴任し、約半世紀にわたって、警察、自治体、交通関係機関・団体と連携して、地元密着の交通安全活動に従事してきた功労が認められたものです。

会長は、この度の受章を「地元今治をはじめ県下の交通安全協会が一致団結して取り組んできた成果」と喜びの言葉を寄せられ、今後も課題である「高齢者の交通事故防止」、「横断歩行者保護」及び「交通安全協会の活動の促進と入会率の向上」に向け、引き続き精進することとしています。

